就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	シンスリー北野田
住 所	堺市東区北野田1084-127
電話番号	072-284-8275

①1日本東梅光縣時間北京時間以上	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動	
①前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支が それぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
②前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支が それぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度に おける生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	60
④前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度 における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	
⑤前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいず れも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
⑥前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	点

160点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ)多様な働き方		
以下の項目を就業規則等で定めている		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	0	
②利用者を職員として登用する制度		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件	0	15
⑤短時間勤務に係る労働条件	0	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
小計	5	点

5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点

事業所番号	2716200577
管理者名	森下 修二
対象年度	令和6年度

(Ⅳ)支援力向上				
以下の項目について取組実績がある				
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0		
②研修、学会等又は学会誌等において発表				
③視察・実習の実施又は受け入れ		0		
④販路拡大の商談会等への参加		0		15
⑤職員の人事評価制度		0		
⑥ピアサポーターの配置				
⑦第三者評価				
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		0		
	小計	5		点
5以上:15占	3~1	. 5占	21:15	. 0占

5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点

(V)地域連携活動		
也域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画	
経営改善計画書の作成対象事業所であるが、提出期限までに提出し ていない	0 点

未提出の場合:-50点

(Ⅶ)利用者の知識・能力の向上		
前年度において、利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネット等により公表している	0	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目					点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	40
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			60
多様な働き方	0点	5点	15点			-			15
支援力向上	0点	5点	15点						15
地域連携活動	0点	10点							10
経営改善	-50点	0点							0
知識・能力	0点	10点							10

合計		
150	点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~ IV)

			(I)労働時					
前年度(令和6年度)	20, 400		雇用契約を締結していた延	0.074		利用者の1日の平	4.00	
用者における延べ労働時間	36, 430	時間	べ利用者数	9, 074	人	均労働時間数	4. 00	時
			(Ⅱ)生産活	動				
計期間(1月~ 12月)「々々年度(令和4年度)								
産活動収入から経費除いた額	35, 502, 454	Ħ	利用者に支払った賃金総額	29, 516, 470	Ħ	収支	5, 985, 984	Ħ
			TO UK					
産活動収入から経費・除いた額	38, 974, 952		利用者に支払った賃金総額	34, 407, 689		収支	4, 567, 263	
「帰じいた顔 前年度 (令和6年度)		円	小心 哲 其		円			F
産活動収入から経費 除いた額	45, 184, 289	H	利用者に支払った賃金 総額	42, 154, 564	Ħ	収支	3, 029, 725	F
<u> </u>			(Ⅲ)多様な働	き方				
J年度 (年度) における取	又組(<u>全体表「(Ⅲ)多様な</u>	:働き方」の名	<u> 各項目において「就業規則等で</u>	定めている」と選択した場	場合に記載)			
)免許・資格取得、検定の 3	受検勧奨に関する制度	②利用	者を職員として登用する	制度	3在9	ミ勤務に係る労働:	条件及び服務規律	
)免許・資格取得、検定の受	受検勧奨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		者を職員として登用する	制度を		カ務に係る労働条(カスな)のようはで		
関する制度を定めている		定めて	いる	<u> </u>	に関す	「る制度を定めてい	,^\も 	V
)フレックスタイム制に係る	ス学馴冬此	- State	計間勤務に係る労働条件		©#±	・ 出勤制度に係る	学剧条 此	
)フレックスタイム制に係る労(働条件を		間勤務に係る労働条件を			出勤制度に係る対		
めている	.	定めて	いる	✓	定めて	こいる		V
+ <u>************************************</u>								
)有給休暇の時間単位取得3			休暇等の取得に関する事					
有給休暇の時間単位取得また	は、計画的付与制度	◎傷病	休暇等の取得に関する事	項を				
●有給休暇の時間単位取得また▶定めている	は、計画的付与制度 □	◎傷症 定めて		項を				
定めている	ロ ける取組(全体表「(IV):	定めて	いる (Ⅳ) 支援力	向上 場合に記載)	③視系	8・実習の実施又	は受け入れ	
定めている	□ ける取組(全体表「(Ⅳ): 研修会又は内部研修会	定めて を援力向上」 ②研制 ③研制	(Ⅳ) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 5、学会等又は学会誌等に 5、学会等又は学会誌等に	向上場合に記載)	◎先進	的事業者の視察・実習	の実施している	. 7
定めている 一方	□ ける取組(全体表「(Ⅳ): 研修会又は内部研修会	定めて を援力向上」 ②研制 ◎研修 1 回	(W) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に 「学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名	向上場合に記載)	◎先進 もしく	的事業者の視察・実習	の実施している ・実習を受け入れてい	va E
定めている 「年度(令和6年度)におけ 「中度(令和6年度)におけ 「一般計画に基づいた外部の 「一般計画を策定している」 「一般計画を策定している」 「一般計画を策定している」 「一般計画を発達している」	□ ##	定めて を援力向上」 ②研制 ③研制 1 回 ※研修 実施	いる (IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に 「学会等又は学会誌等に 「以上発表している」 、学会等名 日 月	向上場合に記載)	◎先進もしく※先進実施	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数	の実施している ・実習を受け入れてい 月 日	
定めている 年度(令和6年度)におけ 研修計画に基づいた外部の 研修計画を策定している 外部研修、もしくは内部の 回以上実施している。 研修名 水耕栽培	□ → → → → → → → → →	定めて を援力向上」 ②研制 ③研制 1 回 ※研修 実施	(IV) 支援力 (IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に にいる 「学会等名」 日 「F	向上 場合に記載) : おいて発表 おいて	©先進 もしく ※先進 実施!	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名	の実施している ・実習を受け入れてい	
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部研修計画を策定している。 外部研修、もしくは内部研 「回以上実施している。 「研修名 水耕栽培 研修講師 オーガニ	□ ###	定めて ②研制を ③研制を 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(IV) 支援力 (IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に にいる 「学会等名」 日 「F	向上 場合に記載) : おいて発表 おいて	©先進 もしく ※先進 実施!	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名	の実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校	
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部の 「研修計画を策定している。 外部研修、もしくは内部の 回以上実施している。 「研修名 水耕栽培 「研修着 水耕栽培 「研修書師 オーガニ 実施日・受講者数	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて ②研制 ③研制 ③研制 ●研修 1.回修 来学載表 掲表表	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に 「学会等又は学会誌等に 「以上発表している」 、学会等名 日 月 誌等名 日 月	向上 場合に記載) : おいて発表 おいて	©先進 もしく ※先進 実他の 実施E	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名	の実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 日	
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部研修計画を策定している。 「外部研修、もしくは内部研 回以上実施している。 「研修名 水耕栽培」 、「研修語 オーガニ 実施日・受講者数 「販路拡大の商談会等への利 「販路拡大の商談会や展示会	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて ②研析自上」 ②研析自一 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に にいる。 学会等又は学会誌等に に以上発表している。 学会等名 日 月	向上 場合に記載) : おいて発表 おいて 日 日	⑤先進もしく※先施※他の実施⑥ピプ	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 3/参加者数 サポーターの配 サポーターの配 サポーターを配置し	の実施している E・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 1日 ■ ■ こている	1 /
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部研修計画を策定している」 「外部研修、もしくは内部研画以上実施している。」 「研修名 水耕栽培研修講師 オーガニ実施日・受講者数 「阪路拡大の商談会等への利助販路拡大の商談会等への利力を開かる。」	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定数 在提力向上」 ②研修施会载表 實職 第三回:	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に にいる。 学会等又は学会誌等に に以上発表している。 学会等名 日 月 ま等名 日 月 デーマ 「の人事評価制度	向上 場合に記載) :おいて発表 おいて ロ 日 日	●先進し、 ・先進に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 3/参加者数 アサポーターの配 サポーターを配置し ピアサポーターは「 を請している	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1.2
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部で 「研修計画を策定している」 「外部研修、もしくは内部研 「回以上実施している。」 「研修名 水耕栽培研修講師 オーガニ 実施日・受講者数 「販路拡大の商談会等への利 「販路拡大の商談会等への利 「取路拡大の商談会で展示会 「加している。 「商談会等名 寿司ネタ 上催者名 松田よつ	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定数でを提力向上」 ②研制作回答を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に 以上発表している。 、学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ 「の人事評価制度 「の人事評価制度を整備し 派人事評価制度を整備し 派人事評価制度を周知して に動度の制定日 H28 に個制度の対象職員数	向上 場合に記載) :おいて発表 おいて 日 日 の 日 日 日 日 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	●先進もしく進来他の実施※他の受ビア●ピラ●ピラ※配置	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配け サポーターを配置し ピアサポーターは「 と講している 期間 月 日~	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 2
定めている 年度(令和6年度)におけ 研修計画に基づいた外部で 研修計画を策定している 外部で修、もしくは内部の 回以上実施している。 研修名 水耕栽培 実施日・受講者数	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて を援力向上」 ②研研10修施会載表 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職」 ・	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に 「学会等又は学会誌等に 「以上発表している」、学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ 【の人事評価制度 「の人事評価制度を整備し 「人事評価制度を割知して 「個制度の制定日 H28	向上 場合に記載) : おいて発表 おいて 日 日 のでいる ② いる ② 年 12月 1日	●先進し、 ・先進に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 //
定めている 年度(令和6年度)における 研修計画に基づいた外部で 研修計画を策定している 外部で修、もしくは内部の 回以上実施している。 研修名 水耕栽培 研修請師 オーガニ 実施日・受講者数	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて を援力向上」 ②研研10修施会載表 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職職」 ・ 「職職」 ・ 「 ・ 「 ・ 「 ・ 「 ・ 「 ・ 「	(W) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「大学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に 同以上発表している。 学会等名 日 月 誌等名 日 月 につくする 「アーマーターを関係を整備し の人事評価制度を整備し は人事評価制度を整備し は人事評価制度を整備し に、本評価制度を関知して に一制度の対象職員数 に一制度の対象職員数	向上 場合に記載) :おいて発表 おいて 日 日 の 日 日 日 日 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 2
定めている 「年度(令和6年度)における 「研修計画に基づいた外部研修計画を策定している。 「外部研修、もしくは内部研 回以上実施している。 「研修名 水耕栽培 ・オーガニ 実施日・受講者数 「販路拡大の商談会等への利 ・販路拡大の商談会や展示会が加している。 ・商談会等名 寿司ネター・ 日時 8) 大容 いなり寿	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定数 2 回 1	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした を、学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に に、学会等名 日 月 テーマ はの人事評価制度 の人事評価制度を整備し 派人事評価制度を整備し 派人事評価制度の制定日 H28 を任制度の対象職員数 給・評価制度の問知方法	向上 場合に記載) おいて発表 おいて 日 日 ている ② にある ② 年 12月 1日 5名 5名	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 /
定めている 日本度(令和6年度)における 日本度(令和6年度)における 日本度(令和6年度)における 日本度)における 日本度)における 日本度)により	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定数	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした を、学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に に以上発表している 、学会等名 日 月 テーマ はの人事評価制度 の人事評価制度を整備し 派人事評価制度を整備し 派人事評価制度の制定日 H28 半価制度の対象職員数 給・評価制度の周知方法	向上 場合に記載) :おいて発表 おいて 日 日 日 年 12月 1日 5名 5名 5名	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 /
プ年度(令和6年度)における 一切修計画に基づいた外部で 一切修計画を策定している。 一の外部研修、もしくは内部の 一の以上実施している。 一切修者 水耕栽培 一切修者 水耕栽培 一切修者 水耕栽培 一切修者 水耕栽培 一切の場合を表している。 一切修名 水耕栽培 一切修名 水村栽培 一切修名 水村栽培 「一切修名 水村栽培 「「「「「「「「「「「「」」」 「「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」、「「」」 「「」、「「」、	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて ②研研1 修施会載表 ● 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に に、学会等名 日 月 誌等名 日 月 に等名 日 月 にの人事評価制度 「の人事評価制度を整備し に人事評価制度を整備し に人事評価制度の対象職員数 ・給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 「移動を行った者 事評価制度の問知方法 「特別を関係を受けている 「特別を受けている」 「はいる。」 「はいるいる。」 「はいるいる。」 「はいるいる。」 「はいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	向上 場合に記載) おいて発表 おいて 日 日 日 でいる ② いる ② 年 12月 1日 5名 5名 5名	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 /
定めている	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて ②研研1 修施会載表 ・ 「「「「「「「「」」」」 ・ 「「」」」 ・ 「」」 ・ 「 」」 ・ 「 」」 ・ 「 」」 ・ 「 」 ・ 「 。 「 」 ・ 「 。 「 」 ・ 「 」 ・ 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に に、学会等名 日 月 誌等名 日 月 は今本評価制度 の人事評価制度を整備し は人事評価制度を整備し は人事評価制度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部を受けた者 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部を受けた対象 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象 に一部	向上 場合に記載) :おいて発表 おいて 日 日 日 年 12月 1日 5名 5名 5名	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 //
プログラス (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	定めて ②研研1 修施会載表 ・ 「「「「「「「「」」」」 ・ 「「」」」 ・ 「」」 ・ 「 」」 ・ 「 」」 ・ 「 」」 ・ 「 」 ・ 「 。 「 」 ・ 「 。 「 」 ・ 「 」 ・ 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「 。 「	(IV) 支援力 の各項目に取組あり選択とした 「学会等又は学会誌等に に、学会等又は学会誌等に に、学会等名 日 月 誌等名 日 月 は今本評価制度 の人事評価制度を整備し は人事評価制度を整備し は人事評価制度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部を受けた者 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職員数 に一部を受けた対象 に一部度の対象職員数 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象職 に一部度の対象 に一部	向上 場合に記載) おいて発表 おいて 日 日 日 マいる ② いる ③ 年 12月 1日 5名 5名 5名	⑤先進し進施8、大進の8、大進の8、大連の9、大連の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学の9、大学	的事業者の視察・実習は、他の事業所の視察的事業者名 は、他の事業所の視察的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは 受講している 期間 月 日~ 時間	で実施している ・実習を受け入れてい 月 日 富田林支援学校 8月 I日	1 /

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	シンスリー北野田	
住 所	堺市東区北野田1084-127	
電話番号	072-284-8275	

事業所番号	2716200577
管理者名	森下 修二
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

北野田駅ベルヒル管理組合の許可を得 月に数回不定期に実施 A型事業であるお弁当の製造調理を通して 催事販売を実施

<目的>

地域の食卓に並ぶ野菜や惣菜をつくり 無添加食材で出来たてのお弁当を、地域で 販売を通じて、地域の方々と交流する

<成果>

お客様より得られるお声をヒントに さらにより良い商品を作ろうと努力している

<活動の様子>





連携先の企業等の意見又は評価

引き続き、不定期開催であるが、北野田駅ベルヒル管理組合と連携し、

催事を行っていくことになっている。

また、商業施設の防災訓練の参加や、地域防災の一助につながるような活動を計画していく。

連携先企業名	ベルヒル管理組合(浪速管理)	担当者名	事務局
--------	----------------	------	-----

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	シンスリー北野田	
住 所	堺市東区北野田1084-127	
電話番号	072-284-8275	

事業所番号	2716200577
管理者名	森下 修二
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

大阪府太子町食品工場内にて、 令和7年8月1日に シンスリー北野田のA型利用者と職員、 研修先の講師とともに、いなり寿司の研究

<目的>

新しい食材を通じて、食品加工に関する 衛生概念、調理技術を学ぶ機会

<成果>

新商材にふれることで、新しい発想や 売上につなげることを考える機会を得れた

<活動の様子>







連携先の企業や事業所等の意見または評価

「今後も引き続き、不定期ではあるが継続いきたい」とご意見を頂戴しました。

連携先企業(担当者)

松田食品工業株式会社様 役員

利用者からの意見・評価

研修はやっていってほしい